

# 平成 27 年度公益財団法人富山市ファミリーパーク公社事業報告

## 1. 概要

公益財団法人富山市ファミリーパーク公社は、「動植物に関する知識の普及と野外レクリエーション等を通じて市民の健全な余暇活動に役立てる」という、富山市ファミリーパークの設立趣旨に基づき事業の推進に努めた。

近年は、「人を元気に、森を元気に、いのちを元気に、地域を元気に」をコンセプトに動物や里山の資源を活用するとともに、呉羽地域等との連携の強化を図り、市民が気軽に訪れ、楽しめる事業の充実を目指した。

平成 27 年度は環境省のライチョウ保護増殖事業計画に基づく事業に協力し、ライチョウの孵化・育雛に取り組み、試験飼育を開始した。

また、ファミリーパーク新整備計画に基づいて、森の冒険エリアに子供たちが森の中で五感を使って自然と触れ合い、遊びながら里山の魅力を感じられる自然体験遊具が設置された。これにより環境に配慮できる子供たちを育み、楽しみながら自然体験ができる野外教育・環境教育の場の充実を図った。

さらに、今後の整備計画の協議とともに、呉羽丘陵を舞台にした「環境未来都市」に関する取組に引き続き参画し、富山市や地域の各種団体、大学、企業等と連携を図りながら事業を推進してきた。

### (1) 入園者の状況について

平成 27 年度の入園者数は 339,230 人となり、これまでの歴代 1 位であった平成 26 年度を 8,836 人上回り、歴代 1 位の記録を 2 年連続で更新した。

主な要因としては、「孫とおでかけ」支援事業による利用者が 10,505 組、33,209 人で、昨年度の利用者を 1,342 人上回り、有料入園者全体の 12.0%となったことや、「市立博物館共通パスポート」の購入者が 8,014 人、利用者が 34,405 人で、有料入園者全体の 12.4%となったことなど、県内外を問わず、広くご利用いただくことができたことが要因の一つと考えられる。

また、生物多様性の大切さといのちの尊さを伝える動物展示の充実や、里山の四季を伝える自然散策路の整備のほか、パークを拠点とした「悠久の森」や「輝けいのちの集い」等の各種イベントが周辺地域の連携のもと多くの市民の参加を得て開催されたことなどが、入園者増につながったものと考えられる。

さらに、10 月～12 月の日曜・祝日が好天に恵まれたことや暖冬の影響により例年の同期間の入園者数を大きく上回ったことが上げられる。

今後も、さらなる利用促進並びにサービスの向上を図っていききたいと考えている。

## (2) 実施事業の状況について

動物管理事業では、98種 1,062点（平成28年3月31日現在）の動物飼育展示を行い、日本産動物及び希少野生動物の飼育展示の充実や繁殖技術の確立、並びに日本在来家畜家禽の保存活用に努めた。

環境省のライチョウ保護増殖事業計画に協力し、今年度初めてニホンライチョウの試験飼育に取り組み、飼育・繁殖技術の知見の集積を行なった。この結果、3羽の成育に成功し、保護増殖事業を推進することができた。また、ホクリクサンショウウオの域外保全にも引き続き飼育・繁殖研究に取り組んだ。

里山事業では、園内に生息する各種の生き物をテーマにしたガイドや生態を展示・紹介するなど里山の自然環境を活用した事業を実施したほか、園外呉羽丘陵を活用したウォーキング事業も行った。また、園内にすむホクリクサンショウウオ保護のために水辺環境の整備や、水生生物のために生息環境等の整備を継続して行うとともに、希少野生動植物の保護と環境保全や啓発に努めた。

地域事業では、呉羽地域の施設や住民と連携して、呉羽丘陵に新しい里山のモデルを創り出す「くれは悠久の森」事業に積極的に参画した。9年目となる、呉羽丘陵の魅力を発信するフェスタ「悠久の森 2015 森にはいろいろ」や、複数の施設が連携した「くれは里山ネット」事業を企画、実施した。

また、輝けいのち協議会と連携し、いのちの尊さを普及啓発する事業「輝けいのちの集い」を引き続き開催した。

富山市の環境未来都市プロジェクトの一環として、在来馬を活用したホースセラピー、製炭や馬糞によるバイオマス資源としての調査研究を行ったほか、風力発電機を設置し、これらを活用した環境教育プログラムの作成と実施に取り組んだ。

## (3) 経営状況について

一般会計については、収入は事業受託収入、補助金収入等で408,630,000円となり、支出では施設の維持管理や人件費等の施設管理費と動物管理費で、371,164,154円、催物等の事業費で14,637,033円を合わせて385,801,187円、退職給付引当金で15,538,000円を合わせ、合計401,339,187円となった。現計予算額に対し執行率は98.2%となり差引余剰金7,290,813円と利息等の562,815円を合わせた7,853,628円については市へ返還した。

特別会計については、収入は食堂・売店の販売収入、自販機使用料、ベビーカー使用料等で41,004,047円となり、昨年度の収入が40,369,217円であったので、昨年度比で1.6%の増収となった。支出では食堂設備の改修等を行い、40,942,087円となったので、当期収支差額は61,960円となり、平成28年度への繰越収支差額は4,628,897円となった。

今後もさらに利用者のニーズに合った商品の企画・提供等により販売力の向上を図って行きたいと考えている。

2. 施設利用状況（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

区 分		人 数	金 額	
入 園 者	個人・大人	57,204 人	28,602,000 円	
	70歳以上	263 人	65,750 円	
	団体・大人	8,564 人	3,425,600 円	
	共通パスポート	8,014 人		
	有 料 計	74,045 人	32,093,350 円	
	無 料 計	202,643 人		
	※「孫とおでかけ支援事業」利用者 10,505 組 33,209 人			
	計	276,688 人		
無 料 エ リ ア 計		62,542 人		
入 園 者 計		339,230 人	32,093,350 円	
遊 具 使 用 者	子供列車	18,692 人	3,738,400 円	
	アニマルコースター	22,001 人	4,400,200 円	
	メリーゴーランド	18,236 人	3,647,200 円	
	パラトルーパー	24,836 人	4,967,200 円	
	キャラクターカー	15,259 人	3,051,800 円	
	ボート	6,444 人	2,577,600 円	
	メロディーペット	1,252 人	250,400 円	
	電気周遊車	18,667 人	1,866,700 円	
	遊具使用（有料）計	125,387 人	24,499,500 円	
	遊具使用（無料）計	4,260 人		
遊 具 使 用 者 計		129,647 人	24,499,500 円	
合 計			56,592,850 円	

### 3. 動物管理事業

#### (1) 飼育管理事業（管理・収集）

日本産動物及び外国産希少野生動物の飼育展示の充実や繁殖技術の確立、並びに日本在来家畜の保存活用に努めた。

環境省のライチョウ保護増殖事業計画に協力し、ライチョウの試験飼育に取り組んだ。今年度は乗鞍岳からニホンライチョウの卵を 5 卵搬入し、人工孵卵・孵化および育雛を行った。その結果、5 卵中の 1 卵は発生初期の中止卵であったが、残りの 4 卵の孵化に成功し、そのうち 3 羽が現在まで成育している。

ホンドサルや、オレイオオコウモリ、ホンシュウモモンガ、ニッポンアナグマなどの日本産動物の継続的な繁殖に努め、成果をあげた。一方、ニホンカモシカ(オス 2 頭)・アミメキリン(メス)、マナヅル(オス)が死亡した。高齢な動物が増加してきており、引き続き体調を注意深く観察し、少しでも長生きするようサポートしながら飼育管理に努めている。

		種数点数	
飼育動物の種数(平成 28 年 3 月 31 日現在)		98 種	1062 点
内 訳	哺乳類	45 種	385 点
	鳥類	27 種	311 点
	爬虫類	7 種	18 点
	両生類	4 種	121 点
	魚類	13 種	192 点
	無脊椎動物	2 種	35 点
増加動物の種数(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)		30 種	206 点
減少動物の種数(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)		56 種	345 点
血統登録動物の種数		19 種	159 点

#### (2) 里山生態園事業

里山生態園ではニホンザル、ニホンカモシカ、ホンドタヌキ、ホンシュウジカ、の生体展示や、各種イベント、ガイドを通じて里山の動物と人の関係についての普及啓発に努めた。

### (3) 在来馬保全活用事業

木曾馬や野間馬、対州馬などの在来馬の展示と保存に努めた。また、在来馬を活用した乗馬や馬車体験を行うとともに、環境教育のために馬で行う田起こし体験を実施した。障がい者乗馬会など、障がいを持った方を対象とした乗馬体験やふれあいなども行い、本事業の推進を図った。

### (4) ライチョウ保護増殖事業

環境省のライチョウ保護増殖事業計画に基づく域外保全実施計画並びに(公社)日本動物園水族館協会のライチョウ保全計画に基づいてライチョウ試験飼育を行ない、飼育・繁殖技術の確立を目指して知見の集積に取り組んだ。今年度は環境省が乗鞍岳で採卵した抱卵期のニホンライチョウの種卵5卵を当園に受け入れ、ライチョウ舎内で人工孵卵・孵化を行った。5卵中の1卵は発生初期中止卵だったが、残りの4卵は全て孵化し、そのうち3羽の成育に成功した。この結果、孵化・育雛に関する技術について一定の知見が得られ、保護増殖事業を推進した。

スバルライチョウについては引き続き、飼育繁殖に取り組み、(公社)日本動物園水族館協会や、国内飼育園館などと連携して情報交換や共同研究を推進し、技術の向上を目指した。

また、国内の生息域内外の研究者が集まるライチョウ会議や(公社)日本動物園水族館協会で開催している動物園技術者研究会、ファミリーパークで開催されたライチョウ域外保全研究会に職員を派遣し、ニホンライチョウの飼育繁殖に関わる成果を発表した。

### (5) ホクリクサンショウウオ保護増殖事業

以前から継続飼育している呉羽丘陵産の個体で初めて産卵が見られ、12匹が孵化し、成育している。

昨年に引き続き、飼育下での孵化技術の確立に向けた研究を行い域外保全に取り組んだ。また、園内で採取した卵204卵を飼育下で孵化させ、180匹の幼生を成育させた。30匹を飼育下に取り込み、150匹を自然散策路「ひみつの森」内の平成25年に整備した造成池へ放流した。

### (6) 繁殖研究事業

環境省のツシマヤマネコ保護増殖事業に協力し、飼育繁殖技術の確立に向けた調査研究に連携し、取り組んだ。

オリオオコウモリやホンドサル、ホンシュウモモンガ、ニッポンアナグマなどの日本産動物の継続的な繁殖に努め、成果をあげた。

アミメキリンなどの希少野生動物の繁殖を推進するため、動物の搬出入を行った。

さらに、アムールトラ、グレビーシマウマ、フンボルトペンギンなどの希少野生動物の繁殖研究を推進した。

主な繁殖動物

動物名	繁殖頭数	完全成育	繁殖区分	繁殖年月日
ニッポンアナグマ	6	3	自然	4/24、3/16
オリオオコウモリ	2	2	自然	4/11,4/13
ホンドザル	1	1	自然	4/24
フンボルトペンギン	2	0	自然	5/6,5/8
ホンシュウモモンガ	4	3	自然	5/28 8/26
コモンリスザル	1	1	自然	6/5
グレビーシマウマ	1	0	自然	6/13
ニホンライチョウ	4	3	人工	6/27 7/2
ニホンリス	2	0	自然	8/13
合計	20	11		

貸借契約動物

	動物名
借り受け動物	コモンリスザル(2)・ワオキツネザル(1)・アムールトラ(1) アムールヤマネコ(2)・シセンレッサーパンダ(2) ユーラシアカワウソ(2)・アミメキリン(1)・グレビーシマウマ(1) ニホンカモシカ(1)・シンリンオオカミ(1) オグロプレリードッグ(2)・ニホンコウノトリ(1) スバルバルライチョウ(1)・パルマワラビー(1)
	<u>14種19点</u>
貸し出し動物	ニホンカモシカ(1)・グレビーシマウマ(1)・シンリンオオカミ(3) フンボルトペンギン(1)・スバルバルライチョウ(9) ミーアキャット(3)・アミメキリン(1)
	<u>7種19点</u>

(7) 展示事業

動物を題材にした写真展や絵画作品の展示や干支にちなんだパネル展などをおこなった。

事業内容	備考
飼育の日イベントパネル展示 「飼育係の1日」	平成27年4月19日
第2回飼育係の写真展 「あなたのお気に入りは何だ？」	平成27年7月25日～8月31日
第32回富山市ファミリーパーク 動物写生コンクール作品展示	平成27年7月26日～10月31日
悠久の森 角展示「つの・ツノ・角」	平成27年8月30日
国際レッサーパンダデー特別企画 「レッサーパンダの写真展」	平成27年9月19日～9月27日
輝け！いのちの集い・パネル展 「平成27年に生まれたどうぶつたち」 「ニホンライチョウの取組み」	平成27年9月23日
ツシマヤマネコの日制定記念 「ツシマヤマネコ展」	平成27年10月8日～ 平成28年1月31日
2016サル(申)Zoo夢イン パネル展「干支のサル」	平成27年12月1日～ 平成28年2月29日
郷土動物館季節展示 「足もとを見つめてみたよ。園内の生き物」	平成28年3月15日～

(8) 教育普及事業

動物の能力や魅力を紹介するために各種の動物ガイドをはじめ、ごつくんタイム、「飼育の日」、夏季や全園的なイベント時などに特別ガイドを実施した。

7月には、難病や障がいのある子どもと家族を対象に閉園後に無料招待する「ドリーム・ナイト・アット・ザ・ズー」を昨年に引き続き開催した。

夏休みには、子どもを対象とした「夏休みこども体験教室」の開催や「夏休み自由研究お助けコーナー」を設置した。

また、秋のシルバーウィークには国際レッサーパンダデー特別企画やハロウィンイベントなどを初めて開催し、来園者のニーズに合わせたイベントを実施した。さらに、冬季開園イベントとして干支のサルにちなみ、クイズラリー「サルクイズにチャレンジ」や動物ガイド「ニホンザル」を実施した。

子供動物園では、動物なるほど教室などの動物とのふれあいの実施をとおして、人と動物のかかわりや命の大切さを伝えた。

また、小中学校の総合的な学習や「14歳の挑戦」などの職場体験や高校・大学の課外実習、教員やその他の社会人を対象とした研修などを受け入れ、

動物を通じた教育活動を実施した。

さらに、他施設や団体との共催・協力事業をとおして在来馬をはじめとした動物に関する普及啓発に努めた。

事業名	実施回数	参加者数
①どうぶつガイド		
キリンに木の葉をあげよう	79回	3,381名
ペンギンにお魚をあげよう	99回	2,441名
オオカミにお肉をあげよう	113回	3,887名
サルにおイモをあげよう	86回	2,000名
飼育係のバスガイド	24回	439名
アニマルスポットガイド	12回	229名
ペンギンお散歩ガイド	13回	784名
②子供動物園事業		
コンタクトコーナー	342回	54,658名
動物なるほど教室	15回	683名
親子手作りルーム（クラフト教室）	6回	193名
③ごっくんタイム	342日	35,579名
④催し物事業		
a.開園イベント		
・対州馬ガイド	8日間	92名
・ライチョウガイド	8日間	85名
b.飼育の日		
・パネル展「飼育係の1日」	1日間	未集計
・キリン舎探検ガイド	2回	22名
・郷土動物館探検ガイド	2回	22名
・動物園の台所探検	2回	28名
・動物のお医者さんにチャレンジ	1回	15名
・里ノ助と記念撮影	2回	42名
・アニマルアクセサリーをつくろう	1回	15名
c.ゴールデンウィーク		
・クイズラリー「里ノ助にチャレンジ」	6日間	7,999名
・ヒツジの毛刈り	5日間	430名
d.ホテルと夜とファミリーパーク		
・動物解説	4日間	3,893名
・コンタクトコーナー	4日間	1,100名
e.ドリームナイト・アット・ズー	1日	541名



f.夏休みイベント <ul style="list-style-type: none"> <li>動物たちにひえひえおやつプレゼント</li> <li>真夏のシャワータイム</li> <li>夏休み 自由研究お助けコーナー</li> <li>飼育係の写真展「あなたのお気に入りはどれ」</li> <li>夏休みこども体験教室「ヒツジの毛からクラフト作り」</li> <li>夏休みこども体験教室「動物の足型をとろう」</li> </ul>	8回	276名
	34回	95名
	10日間	346名
	38日間	495名
	2日間	11名
	2日間	10名
g.夜間開園イベント <ul style="list-style-type: none"> <li>夜間開園スポットガイド</li> <li>カモシカの森ナイトツアー</li> <li>サンセット乗馬</li> </ul>	5日間	4,150名
	5日間	361名
	5日間	31名
h.悠久の森 2016 <ul style="list-style-type: none"> <li>シカの角で携帯ストラップを作ろう</li> <li>アニマルフェイスペイント</li> <li>ツノ展示</li> </ul>	1日	21名
	1日	147名
	1日	10名
i.国際レッサーパンダデー特別企画 <ul style="list-style-type: none"> <li>レッサーパンダのエサやり</li> <li>「レッサーパンダの写真展」</li> </ul>	2日間	60名
	9日間	未集計
j.動物愛護週間特別企画 <ul style="list-style-type: none"> <li>パークのご長寿フラミンゴガイド</li> <li>動物舎探検ガイド</li> </ul>	2日間	80名
	2日間	129名
k.輝けいのちの集い 2015 <ul style="list-style-type: none"> <li>動物とふれあおう</li> <li>パネル展</li> <li>「平成27年に生まれたどうぶつたち」</li> <li>「ニホンライチョウの取組み」</li> </ul>	1日	1,000名
	1日	未集計
	1日	未集計
l.ハロウィンイベント <ul style="list-style-type: none"> <li>ハロウィンフェイスペイント</li> <li>ヒツジにカボチャのプレゼント</li> <li>飼育係のバスガイド</li> </ul> <p>～ハロウィンバージョン～</p>	5日間	190名
	3日間	72名
	4日間	79名
m.冬季開園イベント <ul style="list-style-type: none"> <li>巨大写真パネル</li> <li>「サルの母子(パネル)と記念撮影」</li> <li>パネル展示「干支のサル」</li> <li>クイズラリー「サルクイズにチャレンジ」</li> <li>動物ガイド「ニホンザル」</li> <li>ヒツジにクリスマスケーキプレゼント</li> <li>木の実で干支のサルをつくろう</li> <li>サルのマスコット作り</li> </ul>	78日間	未集計
	54日間	未集計
	54日間	1,376名
	18日間	322名
	1日間	50名
	1日間	23名
	2日間	62名
n.干支展 クイズラリー <ul style="list-style-type: none"> <li>「サルクイズにチャレンジ」</li> </ul>	29日間	827名

o. バレンタインイベント ・ハートのおやつをつくってプレゼント 「ニホンザル」 「モルモット」 ・ごっくんタイム～バレンタインバージョン 「リスザル」 「レッサーパンダ」	2日間 2日間 2日間 2日間 2日間	未集計 20名 36名 12名 11名
p.特別ガイド ・春がきたぞ！！「ヘビ・カメ・カエルガイド」	3日間	60名
q.春休みイベント ・「タマゴに絵を描こう」	2日間	64名
⑤ファミリーパーク動物友の会 例会	5回	142名
⑥教育事業（実習・研修）		
a.小学校・中学校 校外学習（総合的な学習など）	13校	837名
b.社会に学ぶ「14歳の挑戦」	13校	120名
c.高校生インターンシップなど	2校	105名
d.大学実習 ・富山大学人間発達科学部学校教育教員養成 課程外実習他 ・富山国際大学こども育成学部自然体験活動 実習など	8校	221名
e.社会人 ・11年次教職員研修会など	3団体	20名
⑦第32回富山市ファミリーパーク動物写生コンクール		
・応募	61日間	703点
・表彰式（特選）	1回	36点
・展示	98日間	224点
⑧第40回動物愛護に関する標語の募集 a.中央審査結果 参加賞5名	30日間	65点
⑨協賛・共催・協力事業		
a.グロリアスディ2016	3回	125名
b.「長岡住民ふれあいフェスティバル2015」	1日	90名
c.華街道くれは祭り	1日	120名
d.くれは悠久の森連携事業 「夏休み梨狩り体験とファミリーパーク散策の集い」	1日	54名
e.地域連携事業 古沢保育所「ファミリーパーク里山自然体験」	2日間	49名
f.富山パイロットクラブ主催 「2015パイロットウォーク」	1日間	230名

g. 呉羽青少年自然の家主催 ・「なかよし合宿～秋の集い～」 ・「くれはわくわくキッズの集い」	2日間	119名
	1日間	84名
h. とやま環境フェア開催委員会主催 「とやま環境フェア」	2日間	600名
i. 富山県主催 「動物愛護フェスティバル」	1日間	500名

(9) 研究発表

毎月、動物研究会を開催し日頃からの動物飼育や教育普及・研究の成果を発表し合った。

さらに、ライチョウ会議での発表、ライチョウ域外保全会議への参加、各種研修会などへの講師派遣を実施した。

また、公益社団法人日本動物園水族館協会の各種委員を受諾した。

(10) 富山市環境未来都市プロジェクト事業

呉羽丘陵フィールドミュージアム形成に参画し在来馬を活用するホースセラピーに取り組み、障がい者の乗馬に関する講習会に参加した。馬糞堆肥化に関する実験・研究を行い、資源循環の教育プログラムについて試行した。

## 4. 里山事業

(1) 里山活用事業

里山の見どころをホームページや園内情報掲示板で発信し、入園者サービスを図るとともに利用者の増加に努めた。さらに、園内に生息する野鳥、昆虫、草花など、季節ごとの見どころをテーマとしたガイドを実施し、リピーターの獲得に努めた。

また、園内に生息する野生のカブトムシやクワガタムシの生態を展示するため、自然木に果実を入れた餌受けを設置し、集まってきた昆虫を展示した。

事業名	実施日数	参加者数
① 里山ガイド	25日	441名
② 里山ハイク	8日	191名
③ 中央小学校サツマイモ植え・掘り	2日	128名
④ 「ホテルと夜とファミリーパーク」ホテル観察会	4日	11,151名
⑤ 呉羽丘陵にホテルを呼ぶ会ホテル観察会	1日	61名
⑥ わくわく田んぼ活動	2日	98名

⑦ 夜の里山ガイド	4日	794名
⑧ 健康ウォーク 2015 呉羽丘陵ウォーク	1日	800名
⑨ 富山国際大学 里山体験活動	1日	54名
⑩ そり遊び・かんじきの貸し出しコーナー	1/22～	120名
⑪ 園内さくら情報	61日	
⑫ 園内どんぐり情報	61日	
⑬ ガイドマップ「呉羽丘陵散策ガイド」利用散策者	4/1～11/30	1,440名
⑭ 樹間のこみち昆虫展	62日	
⑮ 野鳥観察舎 情報展示	常設展示	
⑯ 園内自然散策路「自然だより」	常設展示	
⑰ 自然散策路「森の宝箱」	常設展示	
⑱ 自然散策路「カブト・クワガタ幼虫プール」	常設展示	
⑲ ぶんぶんアパート	常設展示	
合 計		15,278名

(2) 里山保全管理事業

樹間のこみちの木道修繕、園内の水生生物保護のために林内を流れる細流の水流調整補修を行った。また、地元集落と協力し、園内・六泉池の池干しと外来魚の捕獲・駆除を行うことで、ため池の生態系の保全に努めた。

(3) 里山整備研究事業

自然散策路の整備やカタクリ等希少な植物群落保護のための下草刈りや竹林の整備を継続して行い、自然植生の保護と復元に努めた。

## 5. 地域事業

(1) くれは悠久の森事業

平成 19 年度から立ち上げた「悠久の森実行委員会」(会長 市川徹雄古沢地区自治振興会会長)に積極的にかかわり、くれは悠久の森事業を通じて、地域施設や住民と連携した事業にも積極的に取り組んだ。

事業名	実施日数	参加者数
①悠久の森実行委員会(役員会、部会を含む)	9日	187名
②悠久の森 2015 森にひたろう	2日	7,253名
③悠久の森 2015 プレイベント歴史講演会	1日	25名

④くれは悠久の森連携事業 (くれは里山ネット)	先生の手づくり和紙の卒業証書を生徒達に	1日	3名
	和紙の出前講座 (教諭による証書作成)	1日	45名
	夏休み梨狩り体験とファミリーパーク散策の集い	1日	54名
	家庭菜園ファミリー講座	5日	184名
	わくわく探検隊	3日	24名
	馬渡川にホテルを呼ぶ!	1日	42名
⑤ホクリクサンショウウオ保全プロジェクト事業	出前授業	10日	549名
	地域外の小学生への普及・啓発活動	3日	216名
	生息地調査	9日	25名
	生息地整備	1日	6名
	ホクリクサンショウウオに会いにきて!	1日	406名
合 計			9,019名

## (2) 輝け!いのちの事業

9月23日に、富山市ファミリーパークと「輝けいのちの協議会」の主催で、命の大切さの啓発を目的としたイベントを実施した。

事業名	実施日数	参加者数
① 輝けいのち協議会・会議	6日	84名
② 参加団体説明会	1日	20名
③ 輝け!いのちの集 2015 ～あったかいのちのぬくもり感じて～	1日	5,650名
合 計		5,754名

## (3) 地域連携事業

地域の関係施設や団体と連携した事業に積極的に取り組んだ。

事業名	実施日数	参加者数
① 古沢保育所「ファミリーパーク里山自然体験」	6日	122名
② ZOO!LOVE!LIVE!!	3日	250名

③ アースデイとやま 2015	1日	3,644名
④ エコチルネイチャープログラム	2日	144名
⑤ エコキッズマンスリー2015	1日	175名
⑥ 富山里山木工教室	1日	240名
⑦ 富山テレビ主催「夏休みどろんこ探検隊」	1日	60名
⑧ 富山GRNサンダーバースとの連携イベント	1日	1,500名
⑨ 富山市次世代エネルギー見学ツアー	1日	20名
⑩ 不二越リフレッシュウォーキング	1日	350名
⑪ 7ライオンズクラブ(1R2Zゾーン)による「カブトムシの棲む森づくり」整備活動	1日	122名
⑫ 富山パイロットクラブ主催「美術展、ウォーキング」	2日	230名
⑬ 富山県呉羽青少年自然の家との連携事業	3日	216名
⑭ 新庄北小学校の「総合的な学習の時間」活動受入	3日	164名
⑮ 藤ノ木小学校の自然体験活動受入	3日	113名
⑯ グロリアスディ 2016	3日	125名
⑰ 富山ESD講座委員会主催「ESD 富山シンポジウム」	1日	402名
合計		7,877名

#### (4) ボランティア活動支援事業

市民団体や企業による園内でのボランティア活動の誘致に努めるとともにその活動の支援を積極的に行った。

団体名	活動名	実施日数	参加者数
①市民いきものメイト	イベント準備、天蚕飼育、作業場整備、教室等事前準備、勉強会運営委員会、打合せ等	108日	445名
	里山教室	7日	124名
	SAVE JAPAN プロジェクトサンちゃんともだち大作戦2015	3日	166名
②呉羽丘陵にホテルを呼ぶ会	会合	2日	20名
	ホテル観察会 ホテルを呼ぶ会	1日	61名

	カワニナ放流 古沢小3年生 ホタルを呼ぶ会	2日	24名
	ホタル夜間開園・ホタル解説	4日	31名
	第二ホタルのおやど整備作業	2日	13名
③富山県ホタルの会	総会	1日	67名
	役員会	2日	12名
	研修会（高岡おとぎの森公園）	1日	34名
	全国ホタル研修会参加費 （静岡県根本町）	2日	6名
	北信越ホタル交流会参加 （新潟県上越市）	2日	5名
④きんたろう倶楽部	総会	1日	41名
	悠久の森・竹切（流しそうめん）	3日	40名
	流しそうめんBBT	2日	15名
	呉羽丘陵竹林整備ボランティア	1日	143名
	わくわく田んぼ維持管理	6日	24名
	ハーブ坂管理	7日	25名
	竹林景観ネットワーク	2日	15名
	キャンドルナイト	1日	4名
	輝け！いのちの集い	1日	9名
	富山レスコ	1日	5名
	園芸療法	2日	11名
	里山キャンプ（くれたん）	3日	66名
	インDEPENDENSボードウォーク整備	17日	178名
	さとやまの木道 道づくり	5日	22名
	春の里山散策	1日	8名
⑤古沢地区ボランティア	植樹地草刈	5日	28名
⑥開園前ボランティアの集い	開園前の園内清掃、卒業生による記念植樹	1日	80名
⑦日本海ガスボランティア	植樹地草刈 とんぼの沢での植樹	1日	38名
合 計			1,760名

## (5) 活性化事業

ゴールデンウィークや夏休みなど時季に合わせた事業を実施した。

事業名	実施日数	参加者数	
①パステルアート	母の日、父の日、クリスマス、バレンタインカード作り	4日	130名
②開園記念日	里ノ助の一日園長 (記念撮影)	1日	100名
	里ノ助のお出迎え	1日	—
	きりん食堂 昭和59年の価格で	1日	104名
③GWイベント	里ノ助の気まぐれ散歩	5日	1,010名
	里ノ助プレゼンツランチタイム	5日	620名
	里ノ助のお誕生会	1日	200名
④ホテルと夜と ファミリーパーク	ムササビ観察会	4日	120名
	キャンドルナイト	1日	200名
⑤森の遊園地	ツリーハウスツアー	29日	1,417名
⑥夏期夜間開園イベント	里ノ助とあそぼう	1日	30名
	浴衣 de ナイト ヨーヨープレゼント	4日	138名
	里ノ助とオバケの遊園地	4日	1,329名
	食体験そば作り	1日	10名
	食体験流しソーメン	1日	26名
	サマーナイトミニライブ(指笛)	2日	170名
⑦ハロウィンイベント	ハッピーハロウィン里ノ助 と記念撮影	2日	258名
	遊園地まつり 風船プレゼント	1日	50名
	大鍋販売	1日	119名
	焼き芋販売	1日	21名
⑧クリスマスイベント	里ノ助からのメリークリスマス	1日	100名
⑨お正月イベント	里ノ助のお正月あそび (巨大カルタ、けん玉、コマまわし等)	2日	123名
	餅つき体験	1日	50名
	餅のふるまい	1日	140名



⑩バレンタインイベント	里ノ助とチョコチョコじゃんけん	2日	105名
⑪春開園イベント	里ノ助と野間馬のお出迎え	1日	105名
	古沢保育所の招待	1日	26名
	里ノ助缶バッチプレゼント	1日	200名
	春の里山スープ無料配布	1日	200名
⑫里ノ助イベント (園内イベント)	里ノ助とあそぼう	12日	400名
	交通安全キャンペーン	1日	120名
⑬里ノ助イベント (園外への出張等)	エコキッズマンスリー in とやま 2015	1日	—
	長岡住民ふれあいフェスティバル 2015	1日	—
	2015 華街道くれは祭り	1日	—
	第五回仁衛門祭り	1日	—
	トヤマ・パフォーミングアーツ・フェスティバル 2015	1日	—
	ベビーフェスティバル	3日	—
合 計			7,621名

#### (6) 夜間開園事業

開園時間を延長し、6月にはホテル観賞やキャンドルナイト、8月には動物や里山の自然などを楽しむことのできる事業を実施した。

事業名	実施日数	入園者数
① ホテルと夜とファミリーパーク 2015	4日	11,151名
② 夏の夜間開園	5日	10,516名
合 計		21,667名

#### (7) 広報事業

ファミリーパークに関する各種情報や実施事業の案内など情報の発信に努めた。北陸新幹線を利用して市内に訪れる観光客をターゲットに、富山市観光協会を通じて駅前周辺の宿泊施設にも配置した。インターネットを用いた広報としては、既存のホームページ、フェイスブックを活用した。ファミリーパークのホームページのアクセス数は、昨年より約13%増の249,042件となり、ファミリーパークの事業をより多くの方に周知ができた。また、近隣県にも、雑誌や新聞等の媒体で周知をおこなった。

このほか、富山市広報課を通じて年間90件の報道リリースを行い、新聞、

テレビ、ラジオなどの取材に積極的に対応した。

主な報道リリース

期 日	タ イ ト ル
4月19日	飼育の日について
4月27日	G.W.イベントと開園記念日イベントについて
5月25日	ライチョウ保護増殖事業について
5月25日	フンボルトペンギン人工育雛の公開について
6月9日	ホテルの夜間開園について
6月16日	ライチョウの卵の搬入について
6月27日	ライチョウの孵化について
7月2日	ドリームナイト・アット・ザ・ズーについて
7月14日	ライチョウの雛の最新状況について
7月29日	夜間開園の開催について
8月17日	悠久の森 2015 の開催について
8月20日	和紙の卒業証書づくりについて
9月16日	シルバーウィークイベントについて
9月23日	輝け！いのちの集い 2015 について
10月6日	グレビーシマウマの搬出について
10月8日	総入園者数 800 万人達成セレモニーについて
10月17日	日本海ガスの植樹活動について
11月17日	アミメキリン「コナツ」の死亡について
11月25日	アミメキリン「リン」の搬入について
11月26日	動物たちの冬支度について
12月18日	クリスマスイベントについて
1月6日	お正月イベントについて
1月17日	動物友の会第 150 回例会「もちつきと干支のサル」について
2月8日	ホクリクサンショウウオの産卵確認について
2月8日	バレンタインイベントについて
3月11日	春開園について
3月29日	ニホンアナグマの子育て映像の公開について

## 6. 呉羽丘陵フィールドミュージアム推進事業

事業名	実施内容
1. ホースセラピー事業	在来馬を使った健康づくりと環境学習プログラムの構築と実施
2. スマートパーク事業	①再生可能エネルギー a. 小型風力発電機設置と展示、データ収集 b. ゼンマイ式らせん水車発電量データ収集 ②資源循環（バイオマス） a. 馬糞堆肥化試験 b. 竹炭製造利用調査
3. 環境教育事業	動物・里山教育等環境教育プログラムの開発

## 7. 自主事業

立案した経営・物販企画の実施

### (1) 売店・食堂

事業名	実施日数	数
①里山ショップの臨時開設（GW、西口）	7日	—
②園内で採れた、旬の食材（タケノコ）の販売	12日	403袋
③移動販売車（悠々ワゴン）でのアイスクリーム販売	39日	4,430個
④パティシエ里ノ助のハッピーバースデー	12日	117組(416名)

### (2) ホースライド事業

① 在来馬を活用した事業		
ゆらゆら乗馬（木曾馬）	261日	5,592名
野間馬馬車	81日	1176名
障害者乗馬会「障がいをもつ方のための乗馬会」	5回	29名
② 問題を抱える子ども等の自立支援事業	1回	43名
③ ドリームナイトアットザズー体験乗馬	1回	44名
④ 夏休み馬の学校	12回	36名
⑤ サンセット乗馬	4日	20名
⑥ サンセット乗馬(くれは悠久の森連携事業)	1回	11名
⑦ 「呉羽丘陵たんけん隊」飼育・馬耕体験	1回	9名
⑧ 乗馬体験学習（富山県立視覚支援学校）	1回	9名

⑨ 園内解説内乗馬体験(富山県立大門高校)	1回	85名
⑩ 呉羽青少年自然の家主催 乗馬体験 ・「なかよし合宿～秋の集い～」 ・「くれはわくわくキッズの集い」	2回 1回	119名 84名
⑪ 古沢保育所里山自然体験「馬とのふれあい」	1回	27名
⑫ 馬とのふれあい(グロリアスディ 2016)	1回	32名

8. 売店・食堂等売上状況（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

	施設名	売上高	床面積・卓数・脚数	前年度実績	
販売収入	売店	きりん食堂	5,640,715 円	109.87 m <sup>2</sup>	5,551,184 円
		かふえムー	4,468,260 円	55.00 m <sup>2</sup>	4,137,330 円
		2店計	10,108,975 円	164.87 m <sup>2</sup>	9,688,514 円
	食堂	きりん食堂	4,582,400 円	309.13 m <sup>2</sup> 24 卓 120 脚	3,876,410 円
		かふえムー	7,112,080 円	250.00 m <sup>2</sup> 26 卓 105 脚	6,332,080 円
		2店計	11,694,480 円	559.13 m <sup>2</sup> 50 卓 225 脚	10,208,490 円
		悠々ワゴン	885,900 円		633,950 円
		出店等	4,341,666 円		6,501,813 円
		ホースライド	6,423,000 円	ゆらゆら乗馬、 人参販売	6,144,400 円
	その他の収入	ベビーカー使用料	487,700 円	60 台	582,000 円
バーベキュー使用料		1,894,800 円	ガス：10 人掛×1 卓 8 人掛×9 卓 炭：8 人掛×2 卓 4 人掛×2 卓 106 脚	1,478,500 円	
自動販売機手数料		3,552,893 円		3,503,883 円	
その他		1,599,183 円	移動販売手数料、 バッテリーカー、 テナント料等	1,568,967 円	
収入計		40,988,597 円		40,310,517 円	

## 9. 公益財団法人富山市ファミリーパーク公社役員について

(平成28年4月1日現在)

評議員	稲葉 實	里山倶楽部理事長
評議員	市川 徹雄	古沢地区自治振興会会長
評議員	酒井 忠彦	富山市ファミリーパーク動物友の会会長
評議員	帯刀 宏隆	富山市建設部次長
評議員	田畑 裕二	富山西ライオンズクラブ会長
評議員	廣本 幸雄	市民いきものメイト会長
評議員	古沢 富美男	前富山市建設部公園緑地課長
理事長	中村 純	富山市副市長
常務理事	村藤 昇	公益財団法人富山市ファミリーパーク公社
理事	鏡森 定信	きんたろう倶楽部理事長
理事	谷井 光昭	呉羽地域連合自治振興会会長
理事	田畑 宏継	富山市北商工会会長
理事	俣本 和夫	富山市建設部長
理事	八木 近直	元富山県博物館協会会長
監事	細川 茂	前富山市会計管理者
監事	中村 茂信	呉羽ハイツ支配人

## 10. 理事会等議決事項について

- (1) 理事会 平成27年5月26日開催
  - ・平成27年度一般会計補正予算について
  - ・平成26年度事業報告及び収支決算について
  - ・定時評議員の招集について
- (2) 評議員会 平成27年6月24日開催
  - ・平成26年度貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録承認の件について
- (3) 理事会 平成28年2月29日開催
  - ・公益財団法人富山市ファミリーパーク公社嘱託職員等取扱規程を制定することについて
- (4) 理事会 平成28年3月25日開催
  - ・平成27年度特別会計補正予算について
  - ・平成28年度事業計画及び収支予算等について

## 1 1. 基本財産等の管理について

- (1) 基本財産 30,000,000 円 (証書は市出納課にて保管)
- ① みずほ信託銀行 10,000,000 円  
預入期間 平成 26 年 4 月 16 日～平成 30 年 4 月 16 日
  - ② 三井住友信託銀行 10,000,000 円  
預入期間 平成 27 年 9 月 3 日～平成 28 年 9 月 3 日
  - ③ なのはな農業協同組合 10,000,000 円  
預入期間 平成 25 年 4 月 9 日～平成 30 年 4 月 9 日
- (2) 退職給与引当金 154,398,674 円 (証書は市出納課にて保管)
- ① 富山第一銀行 10,000,000 円  
預入期間 平成 27 年 9 月 1 日～平成 28 年 9 月 1 日
  - ② 北陸銀行 10,000,000 円  
預入期間 平成 27 年 9 月 1 日～平成 28 年 9 月 1 日
  - ③ 富山信用金庫 10,000,000 円  
預入期間 平成 27 年 9 月 1 日～平成 28 年 9 月 1 日
  - ④ 北國銀行 10,000,000 円  
預入期間 平成 28 年 3 月 28 日～平成 29 年 3 月 28 日
  - ⑤ 三井住友銀行 6,346,000 円  
預入期間 平成 28 年 5 月 13 日～平成 29 年 5 月 13 日
  - ⑥ みずほ銀行 10,000,000 円  
預入期間 平成 28 年 3 月 28 日～平成 29 年 3 月 27 日
  - ⑦ 富山銀行 10,000,000 円  
預入期間 平成 28 年 3 月 28 日～平成 29 年 3 月 28 日
  - ⑧ 北陸労働金庫 10,000,000 円  
預入期間 平成 28 年 3 月 28 日～平成 29 年 3 月 28 日
  - ⑨ 福井銀行 6,103,467 円  
預入期間 平成 28 年 3 月 28 日～平成 29 年 3 月 28 日
  - ⑩ 富山市農業協同組合 10,000,000 円  
預入期間 平成 28 年 3 月 31 日～平成 29 年 3 月 31 日
  - ⑪ ゆうちよ銀行 10,000,000 円  
預入期間 平成 28 年 3 月 27 日～平成 29 年 3 月 27 日
  - ⑫ 新湊信用金庫 10,000,000 円  
預入期間 平成 28 年 3 月 28 日～平成 29 年 3 月 28 日
  - ⑬ 第四銀行 6,346,000 円  
預入期間 平成 28 年 5 月 13 日～平成 29 年 5 月 13 日

- |            |                                   |
|------------|-----------------------------------|
| ⑭ 鵜坂農協     | 10,000,000 円                      |
| 預入期間       | 平成 28 年 3 月 31 日～平成 29 年 3 月 31 日 |
| ⑮ 高岡信用金庫   | 10,000,000 円                      |
| 預入期間       | 平成 28 年 3 月 25 日～平成 29 年 3 月 24 日 |
| ⑯ にいかわ信用金庫 | 10,000,000 円                      |
| 預入期間       | 平成 28 年 3 月 22 日～平成 29 年 3 月 22 日 |
| ⑰ 山田村農協    | 5,603,207 円                       |
| 預入期間       | 平成 28 年 3 月 28 日～平成 29 年 3 月 28 日 |